

懇談会 議事録

会場（上松町公民館） 開催日：令和7年9月26日（金） 参加者： 10名 職員 22名

質 問	回 答
<p> 昨年 of 当地区 of 総会内 で防犯指導員から特段報告することはないと発言があった。今年度の防犯指導員に確認したところ今現在指示・活動などは無い。令和5年度末に町連合防火会及び地区防火会が解散した。それに伴い、防犯指導員の活動もなくなり今に至っている。そこで伺います。 1つ目に毎年度末に地区で防犯指導員を選出しているが、各地区で選出することは必須なのか。 2つ目に防犯指導員はどのような構成員として町としては位置づけされているのか。 3つ目に防犯指導員にはどのような活動が求められているのか。 4つ目に以上3つの項目についてどのような法令に基づいて行われているのか。 </p>	<p> 以前、防犯指導員の方たちには自動車の施錠確認、防犯灯の確認をお願いしていた。ですが、現在は消防団と一緒にいたが消防団より負担を軽減してほしいと意見があり、防犯指導員だけで1年間やったが、一人だと心細い、やりにくいという意見があり、今はお願いをしていない状況。以前は役場への報告は必須となっていたが、今は他に活動していないので報告はしていないとのこと。構成員の位置付けですが、連合防火会があったときは、地区によっては兼務でやってもらっていたところもあった。必須では無いので今後どのように行っていくか検討させていただきたい。活動は今のところ自動車の施錠確認、防犯灯の確認のみで、特に新しく行いたいというものはない。法令については特に法令などに基づいてというのではないと思われる。 </p>
	<p> 端的に言うとも負担軽減のために今のところ活動などはない。負担軽減の為に今廃止をしていきたいと思っている。上部組織との関係があり建前上は郡の防犯協会の下部組織という位置づけになっている。ただ、郡の防犯協会としての活動は未だかつてないということなので、そこら辺の整理をして役割が必要ないとなれば速やかに廃止の方向に持っていきたいと考えている。 </p>
<p> 特段活動していない現状があるので、廃止の方向が示されたが、廃止をするのであれば来年度の役員改選に間に合う様に廃止を決定付けて各地区に下ろしていただきたい。木曾郡には防犯連合協会が組織としてはあって、今回覧で月2回木曾警察署と連名で木曾路安全ニュースが回覧されている。それを読んでいけばその内容なんだろうと思う。私も今廃止の意見を述べようと思ったが、廃止の方針が打ち出されたので廃止を進めてもらいたい。 </p>	<p> 警察等々との調整もさせてもらった上で方向性をしっかりと決めていきたいと思う。 </p>
<p> 猿や熊の対策について、この前も大桑などで被害があったが、有害鳥獣の関係で言うと町長の権限で銃を撃ってもいいという様な事だが、上松町としてはどのような形で駆除の指令を出すのか。市街地で発砲するのはないと思うが、熊の目撃情報の広報に加えて、万が一も考え気を付けるということも流して貰えるとありがたい。天狗山の近くに住んでいるが、天狗山に行く道路沿いの木が大きくなってしまっていて、昼間でも暗い。天狗山にも遊具など新設したり、年に数回小学生や保育園児など行く機会があるので除伐や街灯の整備をしていただけるとありがたい。安全管理の面からもお願いできればと思う。 </p>	<p> 有害鳥獣で熊の話ですが、法律が変わり今までは町部で銃を発砲することは基本ダメだったが、市町村長の判断によって、どうしても危険が及ぶときには発砲しても良いということになった。ただ、今長野県の中でも何を基準にして発砲するのか非常に曖昧になっており、統一的なマニュアルを作成している最中。木曾の場合は、しばらく避難してもらい熊が山に帰っていくパターンが一番良いと思うが、発砲した弾がどこに飛んでいくかわからない場所で、何の知識もない市町村長が判断するのは難しい所で、今のところ上松町としてはそのような事例が無いが、基本は追い払う方向で進んでいる。今、熊の目撃情報、出没が非常に多く、しかも人家の傍に出てきており今年はまだもう23頭捕獲をして駆除している状況になっている。去年と比べてもかなり多い数になっている。上松町でも人身的事故があった中では基本錯誤捕獲と言って猪や鹿の罠に間違っただけで熊がかかってしまった時は基本は放獣になるが、県に連絡して非常に危険な状態ということで捕殺している様な状況。法の中で捕殺をするというスタンスであるが頭数的に増えてきているのは確かだと思っているので、人家に近づいて食べ物などの味を覚えてしまった熊については捕殺する方向で努めていきたい。広報については基本連絡頂いて人家に近いところは無線とLINEに情報記載頂いて、登録して貰っている方にはすぐに情報が行くようにしている。ただ、夜とか暗くなった時人家が近ければ無線を流すが基本は昼の状況に限ってとなる。子どもたちの通学時間だった場合は猟友会に緊急出動してもらい安全を確保するようにしている。連絡は警察・猟友会ともに連絡網を作っており、安全第一に進めていくようにしている。 </p>
	<p> 天狗山について、町として道の改良は計画にも載せており考えているところではある。場所的に急傾斜地の網がかかっているのが簡単に伐れるわけではない。ただ、薄暗いことは承知しているので、伐れる分は何か考えていきたい。町として天狗山の利活用の部分で検討している最中なので、一体的な形で動いていくと思われるのでしばらくお待ちいただきたい。樹木の方がかなり茂っているという話もあるが、周辺が民地の関係があり伐れる部分と伐れない部分が出てきてしまう。道路の関係も全体的に計画をしないといけないが手が出ない部分があることは承知していただきたい。街灯については、天狗山自体が夜使用する想定をあまりしていないので、街灯については意見として伺いながら今後検討させていただければと思う。 </p>
<p> 天狗山の方は夜も街灯はついている。利用しているかは別として、アンバランスなところがあるかなと思ったので。もし、天狗山の利活用として考えるのであれば緊急用のヘリポートとして利用できれば良いと思った。 </p>	<p> ヘリポートの関係については、ゲートボールの代表者と話がついて今撤去になっている。中型ヘリのヘリポートとして広域の方で登録されているので、現状緊急時は利用できる様になっている。 </p>
	<p> 熊の話について、今年23頭駆除したと話したが去年役場に通報があっただけで100件以上あった。普段から出ている所は通報しないことが多いので、非常に大きい問題だと思っている。緩衝体整備など非常に有効だと思うが、町中が広すぎるのがあって中々難しいところがある。県と相談しながら、まずは住民の安全第一を考えてやっていきたい。天狗山の木の関係は伐れる所から伐って行きたいと思う。 </p>
<p> 天狗山に町としてはこれ以上お金をつぎ込む方針なのか。 </p>	<p> まだ、具体的にしていけないといけない話で表には出せない話ではあるが、全体的に天狗山の安全面も含めて対応策について国も含めて検討している部分もあるのでそれに合わせてやって行きたいと思う。現状は行くのも大変、道も暗いし、獣も怖い状況。全体的に変えていき、今後利用していきたいと考えている。 </p>

<p>意見として聞いておきます。私自身としては今の現状であればそんなにお金をつぎ込む必要はないと思っている。</p>	<p>多くの地権者がいるが、森林環境税を利用して今町の中で団地化をして景観を良くする計画でいる。広域の方で地権者の皆さんに管理方法、町が管理するのか自分で管理するのかの調査をしている最中。瀬木から下町まで距離があるのですぐには行かないが徐々に団地化を進めていく。町の中にある山なので皆さんが納めていただいた環境税がどのように使われているのか、PRになる。徐々に進めていきたい。</p>
	<p>都市計画法に基づく都市公園という位置づけになっているので廃止などは非常にハードルが高いので、逆の発想で皆が使える公園にしていった方が良く考えている。</p>
<p>大きく分けて3点ある。1点目、100周年記念事業と今後の100年について、令和3年11月に役場の中で準備委員会を立ち上げて、町民から事業のアイデアを募集し、色々な事業が行われた。この事業を行った当時前大屋町長で村田町長はその当時副町長だったということであるが、この100周年の節目を時代への飛躍に繋がるように心から祈念すると述べている。町民のアイデア・提案等についてがまず1点目。町民の皆さんからアイデアを頂いたということだが、今回の記念事業には採用されなかったが、今後の100年を見据えて参考になるようなアイデアはなかったかどうか。2点目に上松町政をずっと見ているが、みんなで考えようなどが苦手だと感じるがどうか。3点目に、行われた記念式典以外の中で町民と行政が一体となって、今後の10年20年先を考えた時に次に繋がるような行事はあったか。</p>	<p>ちょうど3年前になるが、振り返ってみると丁度コロナの真っ只中でやる行事について色々制限がかかって苦しかった思い出がある。その中で事業アイデアの募集をかけたところ約150件程の提出があった。提出があったものについて、準備委員会で検討し打診させていただいて最終的に実施本部にて決定させていただいた。先程言った150件の中で今後100年見据えてという事で活用できるものはないか振り返って見ると、5件程ある。その中で私の方で2つ程抜粋して個人的に引き継げると良いと思っているのは、上松町の民謡の発掘と伝承と環境整備。これは100年の節目から次の100年後までをクリーンな気持ちで迎えようという意味で毎年大掛かりな環境整備をしようというような事業が提案としてあった。飛ばしまして、3点目の記念式典以外の事業で行政と町民が一体となって10年、20年続けられる行事はあったかについては、丁度100周年から始まったものが駅伝大会、技術専門学校と協力隊がタイアップして行っている凱旋者、木馬引き大会は100周年の時にギネスに挑戦して認定されている。以上3年経過しているが今も続いており、今後も続けていきたい思いがある。</p>
	<p>2つ目のみんなで考えたり公表したりすることについて、町は苦手だと思うということについては、職員レベル、内部レベルで職員は一生懸命やっている。ただ、それが上手く機能していないというのはシステムの問題であると思っている。そこら辺については今後しっかりと改善していきたいと思っている。</p>
<p>2点目ですが、上松町は町村合併をしませんでした。それをきっかけに失った物は何があったかというものだが、まず基準地の設定です。上松町の基準地が20年以上下落している上松1769-4番地が果たして上松町の基準地として相応しいのかどうか。それから分かりにくい町名ということだが、例えば「小川〇〇番地で住宅火災発生」となった時にどこかわからないというのが住民の声だ。郵便番号でも399-5601は上松の役場から見ても南北にあり、399-5607は小川で東西にある。住んでいる人、これから来る人、上松で育つ子ども達にもわかる町名にしてはいかがかということ。例えば簡単につけると、東小川、西小川、北小川、南小川などのつけ方ができると思う。上松役場周辺は中上松、北の方は北上松、南上松という様な形でつけられるのではと思った。</p>	<p>基準地の設定ということで、上松1769-4ですが寝覚のある地区だと思う。この地区に関して宅地の基準については町では定めていないので、回答は控えさせていただきたい。</p>
<p>基準地について、どこが決めているかわからないので決めているところに確認が取れるかどうかも含めて質問した。</p>	<p>国で決めている基準地となるので町として申し出ることが出来兼ねる部分になっている。基準地は何十年もそこでやって基準になっている部分なので、あちこち変えてしまうと比較検討ができない。国の方でも委員会があり、そこで判断しているそれは原則になっていると思われる。</p>
<p>町村によっては2ヶ所、3ヶ所あるところもある。木曾町も開田に日義もある。</p>	<p>上松町もある。町の中にもあるし、上松1769-4は床屋さんの近くだが、20年以上下落しているということの現実に対してどうなのかっていう話ですよね。端的にいうと木曾郡の全町村で基準地は全ての箇所ですと下がり続けていると思われる。一時的上がったものが下がってきているというのものもある。基準地が上松は元々高い大桑などと比べるとかなり高いところのレベルにある。地点は色々あり、駅前通りなどもある。どのような基準なのかまた調べてみたい。</p>
<p>町名についてはどうか。</p>	<p>分かりにくい町名について、冒頭に緊急放送の件について質問していただいたが、火災発生の緊急放送については町ではなく広域で無線を流している。過去にも分かりにくいということで意見をいただいている。機械の方を広域で更新したが、今の状況であると公共物を目標として南東〇〇メートルと言う様に流している。これについては消防団の参集を目的としており、住民に向けてではないのでご理解をいただきたい。</p>
<p>普段生活している中で、町名についてどうか。</p>	<p>行政区はあるが行政区ではなくて大字小川など住所そのものを変えるような形になりますか。</p>
<p>はい、そうです。</p>	<p>地区名を変更したり区域の変更になると住居表示に関する法律があり、法律に則り議会の議決を経てとなる。ただ、表示を変えること自体が町民全体に関わってくることになり、変更するとなると膨大な事務の手続きが必要となる。町のシステム、台帳の変更、内外への周知なども出てくるので簡単なことでは無いと思っている。様々な手続きが必要であるということを知ってもらいたい。変える変えないの判断については町民の意見も聞かなければならないし、それに生じて発生する事務も多いので簡単では無い。</p>

<p>ありがとうございます。100%承知の上で質問しています。滅多なことでは変更はできないので、100年先を考えてどうですかということでも質問させてもらった。</p> <p>3点目、先程町長冒頭の話の中で、高齢者の方が小さくても楽しく生活できる町という話だった。そこで小さな話だが上松町も65歳以上の方たちが50%、2人に1人となっている。先程町長が仰った生活をすれば、役場では10月から案内係をフロアにおいてくださるということで、非常に嬉しく思うが、まず高齢者にわかりやすい発信をしているかということ。文章や情報無線など職員は理解して出しているのだから分かりますが、私たちが来た通知を読んだ時にやはり理解できない部分がある。分からないことは連絡となっているが、通知を出す前に高齢者が読んで理解ができるかどうかというのを、周囲に見てもらったり親に見てもらったり、あるいはモニタリング制度を作って意見を集めるとかやっては如何かということ。</p>	<p>仰った通り10月から遅くなってしまったが案内を置く。役場の職員にも挨拶をきちんとしようという話もしている。挨拶を通じて何を考えてもらいたいかという住民ファースト、住民の幸せの為に仕事をしているんだという気持ちを持ってもらう為のきっかけとなれば良いと思う。意識を変えていく事が全てに繋がっていくと考えている。何を大切にするかという事をしっかり考えれば自ずと答えは出てくるのかなと思っている。ですから、文書の書き方についてもわかりやすい文書の書き方、伝え方というのは必要でやっていかなければならない事であると思っている。具体的にどうするかは組織としても考えていかないとけない部分もあると思うので検討していきたいと思う。</p>
	<p>分かりやすい部分では、専門用語やカタカナの言い回しなど多いなと感じている。だいぶ減っては来ていると思う。さらに徹底してわかりやすいものにしていけたらと思っている。</p>
<p>資料の当初予算の中に歳入の部分で表が載っていて、法人住民税が35%と増加しているが、どのような要因があるのか。それから、新しい庁舎になって何年か働いてみて町民からも色々な意見が出てきていると思うが、ここは良かった、もう少しここはこうすればよかったなど反省点などあるかどうか聞かせてもらいたい。もう1点、笹沢の交差点のJRが絡んでいる歩道工事が着々と進んでいる。工事自体が難工事だと聞いているが、住民の立場としてはできるだけ早くやってほしいなと思う。中山道をPRして行く中で、歩行者も危ない思いをして通っている姿を見かける。今後の工事の予定、おおよそどのくらいの期間で完成予定か分かれば聞かせてもらいたい。早く工事が進むように働きかけもしてもらいたい。</p>	<p>法人税の関係について、予算立てするときは前年度比とか、実績などを平均して出しています。令和5年、6年は法人税の伸びが良くて、その実績に基づいて歳入を算出させてもらっている。企業名は言えないが近場の企業さんが大きいと思われる。</p>
	<p>新庁舎について、来庁者からは印象が良い。ただ、どうしてもというのなら平屋でできると良かったというのが反省点であると思う。敷地の中でやるには2階建てが精一杯だったかなと思う。あと、今回案内係を設けたのは、総合窓口にするのか各課窓口にするのかの部分での今の形だが、どうしても総合窓口があった方が住民の皆さんに優しいのかなということ追加するようにしている。やってみてどうなるかということだが、迷っている方もまだ居るのでやってみてかなということ。あと、事務は取りやすく快適にできている。強いて欠点をいうと、温度調整が上手くできないときがあるかなと思う。もう1点、色々な都合があり銀行が庁舎内に入っている。銀行が入っている関係で会議スペースが減って不都合かなと思うが、銀行を利用する方からは役場に入っていることで1度で用事が済ませられるので使いやすくなったと聞いている。</p>
	<p>笹沢の交差点の関係について、19号の改良促進ということで、継続的に飯田国道事務所に要望をしている。先日も、飯国に行って所長に直接要望をしてきた。飯国の方では非常に大きなお金が掛かっているということで、当初10億位だったのが20億近くになってしまっているということで、線路を一回外して掘って工事してまた次の電車が通るまでに埋め戻してという工事をやっているのでは時間が掛かる。早急にやってほしいという要望の中で、回答として国交省が直接やるのではなくてJRに委託して工事している。意見は十分承知しているので、なるべく早くやって貰うようにJRに指導をするとの事なので、いつ完成するのか今の段階では明確にわからない。私たちもその回答はまだ貰っていない。本当に手間のかかる工事で、短い距離に10億、20億もかけるのはどうかと思わないことも無いが、安全の為には投資が必要かなと思う部分もあるので、早期完成を望んでいる。これからも要望していく。</p>
<p>住民に説明があつてから、もう何年も経っているので、少なくともリニア新幹線よりは早く完成させて貰いたい。</p>	<p>しっかりと事業化されており、毎年度予算もつけてやって貰っているので、ずっと先までそのままということではなくて、着々と進んでいる状況です。</p>